

心臓財団 季報

No.176

Tel 03-3201-0810

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル835区-A
 Fax 03-3213-3920 e-mail: info@jhf.or.jp http://www.jhf.or.jp/

財団法人日本心臓財団

2004

「たばこ」対策の「ことば」コンクール入賞作品決まる

たばこと健康問題NGO協議会は、平成3年に発足し「たばこのない社会」の実現を目指し活動を行ってまいりました。本活動の一環としてこのたび「たばこを吸っていない人々」の側に立った「ことば」を募集しましたところ全国より7,523件の応募が寄せられました。平成16年5月10日に選考が行われ、次の作品が選ばれました。

当初は最優秀賞1件、優秀賞4件でしたが、次の結果になり、5月31日開催の世界禁煙デー記念シンポジウムの場において発表されました。

たばこと健康問題NGO協議会（構成）

財団法人がん研究振興財団、財団法人結核予防会、財団法人健康・体力づくり事業財団、財団法人日本公衆衛生協会、財団法人日本食生活協会、財団法人日本心臓財団、財団法人日本対がん協会、財団法人母子衛生研究会

「ことば」部門

最優秀賞 吸いま宣言 佐古義嗣 無職 大阪府
 優秀賞 スワンスモーク 山内広和 会社員 愛媛県

「キャッチフレーズ」部門

最優秀賞 「人と地球が大好きだから
 わたしタバコを吸いません」
 鳥居勝彦 フリーコピーライター 愛知県
 優秀賞 「禁煙は 愛する人を 守れる勇気」
 関本幸子 主婦 福島県
 優秀賞 「お腹の中に芽生えた生命(いのち)
 あなたの煙で蝕まないで」
 矢島睦美 公務員 岐阜県

日本心臓財団では左記5件のほかに独自で次の3件を選考しました。

日本心臓財団賞

吸い始め 興味本位が 命取り
 増金慎也 学生 広島県
 無煙天国・有煙地獄
 加藤日奈子 学生 富山県
 たばこ1本!まわりはゴホン!
 千葉正則 会社員 秋田県

日本高血圧学会 市民公開講座のお知らせ

『高血圧の予防と克服にむけて』入場無料

日時：平成16年10月9日(土) 午後1時30分～3時30分
 会場：栃木県総合文化センター「メインホール」
 宇都宮市本町1-8
 電話：028-643-1000(代表)
 問い合わせ先
 (株)コングレ内「日本高血圧学会市民公開講座」事務局
 電話：03-5215-6955 ファックス：03-5216-5552
 e-mail：jsh27@congre.co.jp

座長：横浜市立大学名誉教授 石井 當男
 愛媛大学名誉教授 日和田邦男
 講演1 高血圧と脳卒中 藤島 正敏
 九州大学名誉教授
 講演2 高血圧の予防と治療-生活習慣の修正- 荒川規矩男
 福岡大学名誉教授
 講演3 高血圧の薬物治療 海老原昭夫
 羽生総合病院顧問

第12回日本心臓財団・ファイザー 高血圧・高脂血症と血管代謝

研究助成対象者決定

当財団ではファイザー株式会社の協力のもとに、心臓血管病の予防という観点に立ち高血圧及び高脂血症の分野において研究を行う40歳未満の少壮研究者に対して助成しました。

本研究助成に58題(基礎分野42題、臨床分野16題)の応募があり、5月13日に開催された第一次選考委員

会(選考委員28名)でこの中から基礎分野9題、臨床分野6題の計15題が選ばれました。第二次選考は、7月3日開催の研究発表会において一次で選考された15名の応募者による発表をもとに審査され、最優秀賞5題(各100万円)、優秀賞10題(各40万円)が選考されました。

研究助成対象者

(敬称略・金額単位:万円)

番号	氏名	所属	研究課題	金額
1	井澤 英夫 (39歳)	名古屋大学大学院医学系研究科 器管制御内科学	冠動脈疾患のテーラーメイド医療実現に向けた網羅的大規模関連解析による冠動脈形成術後再狭窄関連遺伝子の解明	100
2	勝谷 友宏 (39歳)	大阪大学大学院医学系研究科 加齢医学	メタボリック症候群感受性遺伝子多型解析の意義	100
3	川上 明夫 (35歳)	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 血流制御内科学	レムナントリガ蛋白の動脈硬化症発症機序	100
4	小室 竜太郎 (39歳)	大阪大学大学院医学系研究科 分子制御内科学	Adipocytokineの分泌機構-低分子量G蛋白質Rho GTPasesによる脂肪細胞の細胞骨格系の再編成と細胞内小胞輸送制御の相互作用機構	100
5	鈴木 亨 (36歳)	東京大学大学院医学系研究科 クリニカルバイオインフォマティクス研究部門	プロテオミクス解析による血管疾患の病態発症・制御の解明	100
6	泉 康雄 (36歳)	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病態薬理学	血管リモデリングにおける細胞内シグナルの解明 - 組み換えASK1遺伝子導入とASK1ノックアウトを用いた検討 -	40
7	伊藤 浩司 (30歳)	九州大病院 循環器内科	自然発症高血圧ラットの卵巣摘出による血圧上昇機序における交感神経系の活性化と脳幹部Rho-kinaseの関与	40
8	伊藤 正洋 (35歳)	新潟大学大学院医歯学総合研究科 器管制御医学	HMG-CoA還元酵素阻害薬の心不全に対する効果の検討 - HMG-CoA還元酵素阻害薬は - adrenergic receptor刺激による心筋のアポトーシスをRac1-JNK pathwayを抑制し、減少させる -	40
9	井町 仁美 (33歳)	香川大学医学部 第一内科	多機能性受容体CLA-1の臨床応用	40
10	河野 宏明 (39歳)	熊本大学医学部附属病院 集中治療部	日本人における急性心筋梗塞の危険因子の検討	40
11	佐藤 哲子 (37歳)	独立行政法人国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター代謝研究部/臨床代謝栄養室	高血圧合併肥満症におけるインスリン抵抗性改善による血圧と交感神経活動に与える影響とその作用機序の解明 - レブチンとアディポネクチンの関与について -	40
12	高森 信行 (36歳)	健康保険鳴門病院 循環器科	動脈硬化発症・進展におけるHeparin cofactor IIの役割 - 経皮的冠動脈形成術後再狭窄を抑制しうるか -	40
13	宮内 秀行 (38歳)	千葉大学大学院医学研究院 循環病態医学	インスリンによる血管内皮細胞の寿命短縮の分子機序	40
14	森本 聡 (37歳)	近江八幡市民病院 内科	脳内レニンの発現部位に関する検討 - トランスジェニックマウスを用いた検討 -	40
15	野牛 宏晃 (37歳)	自治医科大学 内分泌代謝科	心臓特異的リガ蛋白リパーゼ過剰発現マウスの心筋脂肪毒性とPPAR- による心筋脂肪酸代謝の関連について	40



「新・川崎病がわかる本」
改訂増補版
東京女子医科大学教授 浅井利夫 共著
朝日新聞編集委員 田辺 功
朝日新聞厚生文化事業団刊 A5判
定価500円(消費税込み)
2004年7月1日発行

書籍紹介

1983年に初版が発行され、その後改訂版、改定増補版と版を重ねてきました。日本で発見された川崎病の原因はいまだ不明ですが、この間、検査や治療法は大きく発達しました。このたび発行された本誌は完成版ともいえるものです。

エコ・ウォークソン2004 インジャパン 開催のご案内

京都大会
平成16年9月25日(土)
集合/受付場所 嵐山・中之島公園
午前8時受付開始、9時30分スタート
参加人数 2,000人(事前申込、先着順)
申込締切 8月中旬、もしくは定員になり次第締切り

横浜大会
平成16年10月24日(日)
集合/受付場所 パシフィック横浜国際会議場 国立大ホール)
午前7時30分受付開始
午前9時30分 / 11時 2回のスタート
参加人数 6,000人(事前申込、先着順)
申込締切 10月上旬、もしくは定員になり次第締切り

2会場共通
歩く距離 約10km
参加資格 どなたでも参加できます。
参加費 1,500円(内1,000円がチャリティとなります。)
小学生以下の方は無料で参加できますが、
その場合チャリティへの参加はなく、参加
賞、完歩賞は用意されていません。
持ち物 健康保険証(写し)、昼食、飲み物など

申込 郵便局から郵便振替にてお申込みください。
インターネットでの申込みもできます。
詳しくは<http://www.walkathon.jp/index.html>
をご覧ください。申込み状況を確認される場
合は、実行委員会までお問い合わせください。
振込先 口座番号：00120-8-548579
加入者名：エコ・ウォークソン実行委員会
参加賞 オリジナルキャップ、ナップリュック、
参加パスポート
完歩賞 大会オリジナルTシャツ
大会終了 午後3時30分
寄付 10kmを完歩しますと1000円が実行委員
会から当財団と日本ユニセフ協会に寄付
されます。

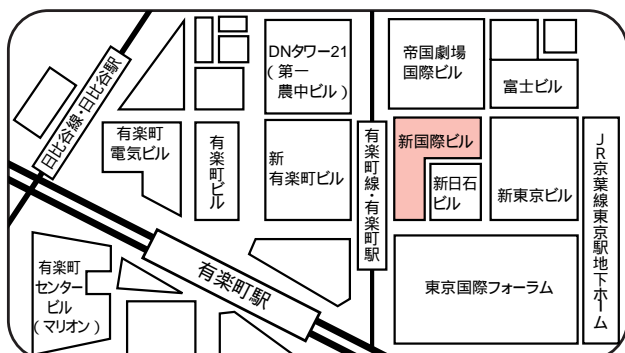
お問い合わせ先 エコ・ウォークソン実行委員会事務局
TEL : 03-3545-0084
FAX : 03-3545-5155
月曜から金曜10時～17時
E-mail : info@walkathon.jp



会議室新設

当財団の事務所は、東京都千代田区丸の内3-4-1新国際ビル8階にあります。東京国際フォーラムの目の前のビルです。

このたび現事務室の向かい側に新たに会議室を設けました。10名そここの会議でしたら十分できます。最寄りの駅は有楽町が便利です。東京駅から歩いても8分ほどで来られます。学会等の会議にお気軽にご利用ください。ご連絡は、電話03-3201-0810、FAX 03-3213-3920、Eメールinfo@jhf.or.jpいずれでも結構です。お待ちしております。



ご支援ありがとうございます

本年度も賛助会員としてご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。

(敬称略: 2004年5月1日~7月29日)

青柳 成明	大地 陸男	鎌倉 史郎	佐藤 和子	鄭 忠和	日野原重明	望月 茂
新 博次	大村外志隆	河合 忠一	佐波 正一	土居 義典	平岡 昌和	望月 正武
アラン B. ブーツ	大柳 光正	川田 志明	志立 託爾	道場 信孝	日和田邦男	本宮 武司
有田 眞	大和田憲司	川田 治義	柴田仁太郎	戸嶋 裕徳	福慶 逸郎	守田 哲朗
飯沼 宏之	岡島 光治	河村憲四郎	島田 和幸	冨田 稔	福崎 恒	八木 繁
飯村 攻	岡田 了三	上松瀬勝男	島本 和明	友池 仁暢	藤山 朗	八木 洋
池田 孝之	岡本 登	菊池健次郎	嶋本 喬	豊嶋 英明	藤原 久義	矢崎 義雄
石井 當男	小川 聡	岸田 浩	下村 克朗	永井 良三	藤原 久義	安井 健二
石沢 清巳	小川 勝	木之下正彦	白土 邦男	中川 雅夫	古川 裕	安井 昭二
和泉 徹	荻野 和郎	木原 康樹	末田泰二郎	長澤 一成	細田 瑳一	安井 弘文
市川 悦	荻原 俊男	木村 和雄	菅 弘之	中野 赳	細野 清士	泰江 尚士
市原佐保子	奥村 謙	木村玄次郎	杉澤 和美	永野 允	本莊 晴朗	矢永 義男
一色 高明	小澤 高將	久家 英子	杉本 恒明	仲村 英一	松浦 秀夫	柳瀬 義男
伊藤 貞嘉	小澤 利男	楠川 禮造	鈴木 一夫	仁村 泰治	松浦雄一郎	矢吹 壮
伊藤 七郎	小野寺庚午	久保田 徹	鈴木 常雄	沼野 藤夫	松岡 博昭	山口 巖
伊藤 隆之	小野 幹彦	栗田 明	須磨 幸蔵	野村 雅則	松尾 裕英	山口 徹
井上 博	尾前 照雄	甲谷 哲郎	住吉 昭信	橋場 邦武	松澤 佑次	山下 武志
岩 喬	鍵山俊太郎	古賀 義則	千田 彰一	早川 弘一	松永 正人	山科 章
上田 一雄	笠貫 宏	後藤 京子	高野 照夫	林 輝美	松山 緑	山田 和生
梅村 敏	梶谷 文彦	後藤 紘司	高本 眞一	林 直彦	馬淵 宏	山田 登
江藤 胤尚	梶原 長雄	小林 祥泰	竹越 襄	早野 元信	三浦 信一	山本 章
遠藤 勝男	加藤 逸夫	犀川 哲典	武田 信彬	原岡 昭一	三迺 信一	横山 光宏
遠藤 真夫	加藤 正明	斎藤 穎	田中 弘允	伴 敏彦	宮下 英夫	吉川 純一
大國 真彦	金丸 憲司	朔 啓二郎	田中 元直	半田俊之介	武者 春樹	吉崎 鴻造
大島 文雄	金子 好宏	佐々木進次郎	塚本 宏	比江嶋一昌	村田 和彦	渡辺 務
					村山 正博	渡部 良夫

当財団へのご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。(2004年5月~2004年7月)

平塚 正子様	茨城県那珂郡	10,000円
匿名	茨城県	50,000円
匿名	茨城県	10,000円
建部 祥様	茨城県水戸市	30,000円
高柳 浩様	茨城県ひたちなか市	10,000円
匿名	宮城県	3,000円
藤崎 孝子様	茨城県水戸市	50,000円
Charles R. Shipley 様	USA	50,000円
椎名 武様	茨城県久慈郡	10,000円
株式会社東横イン様	東京都大田区	100,000円
匿名	茨城県	300,000円
斎藤 隆様	東京都日野市	500,000円
宇野 博明様	茨城県水戸市	10,000円
国井 恒安様	茨城県茨城郡	10,000円

あとがき

「8月10日は健康ハートの日」のイベントは、鹿児島では19年、豊橋で5年目を迎えます。今年も東京と3ヶ所で行われます。あなたの町でもぜひ名乗りをあげ全国に広げましょう。

心臓財団からのお願い

~ ご寄付ならびに賛助会ご加入 ~

当財団が循環器疾患の予防・制圧事業を展開するうえで、その多くは寄付金ならびに賛助会費により支えられております。あなたのおまわりの方にもぜひ呼びかけてください。

ご寄付はいくらでも受けさせていただいております。当財団は「特定公益増進法人」として認可を受けておりますので、税制上の優遇措置が講じられております。

賛助会は日本心臓財団の目的に賛同し、その働きを支援する方々、法人によって構成されております。賛助会費は、個人の場合、年額1万円、法人の場合は5万円で何口でも差し支えありません。ご支援いただける場合は、下記の口座をご利用ください。

郵便振替口座 00140-3-173597
宛て先 財団法人日本心臓財団

役員人事

日本循環器学会理事長に就任の北畠顕氏(医療法人社団カレスサポロ臨床研究担当顧問)が評議員から理事に、糸氏英吉氏に代わって櫻井秀也氏(日本医師会副会長)が理事に、坪井栄孝氏に代わって植松治雄氏(日本医師会会長)が顧問にそれぞれ6月3日より就任されました。